

夏⇒秋に悩みが増える理由

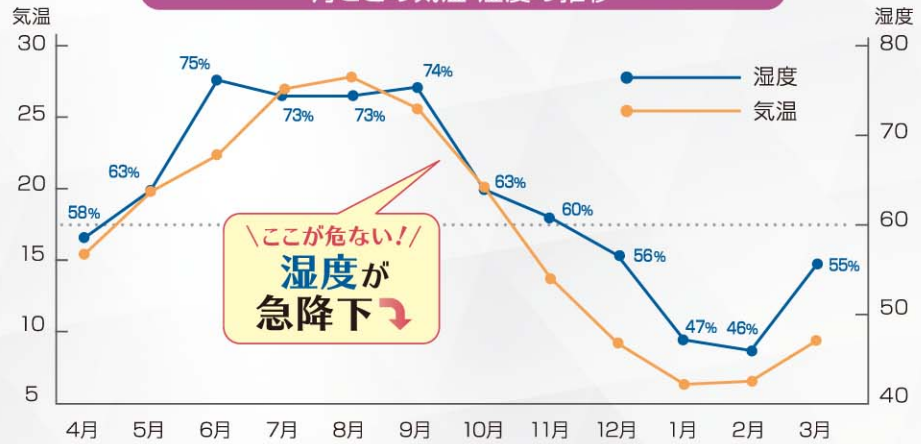
トラブルの原因は“湿度”にアリ!?

湿気が多い時期から乾燥に傾く夏から秋冬への季節の変わり目は、冬から春の変わり目と比べ、髪や頭皮にかかる負担が大きいと言われています。

冬⇒春 乾燥→湿潤 トラブルが起きにくい

夏⇒秋 湿潤→乾燥 **トラブルが起きやすい!** **しかも、湿度の変動幅が大きい**

月ごとの気温・湿度の推移



ここが危ない!!
湿度が急降下

避けて通れないデリケートな時期だからこそ、自分の髪の状態を正しく把握して、理想の髪に向けた正しいケアを続けることが大切です。



季節の変わり目に見直したい

理想の髪を育むヘアケア



秋は、夏に蓄積したダメージが顕著に現れる季節です。強い紫外線によるダメージや、汗・皮脂による頭皮環境の悪化、さらにエアコンや冷たい食べもの・飲みものによって血行が悪くなるなど、髪や頭皮への負担は積もりに積もっています。さらに、秋口特有の気候の変化もトラブルを引き起こす要因の1つ。理想の髪を育むためには、この時期にしっかりとケアすることが重要です。

Damage Check! 夏の過ごし方でジャッジ! 髪のダメージ度Check

- 紫外線を浴びる機会が多かった
- エアコンのよく効いた部屋で過ごした
- シャンプー後、自然乾燥させていた
- 冷たい食べもの・飲みものが多かった
- 睡眠不足の日が続いた

WARNING! 2つ以上あてはまったら要注意!

髪や頭皮にダメージが蓄積している可能性大!

さらに! この時期トラブルが起こりやすい原因は他にも!

次のページへGO!

理想の髪別
おすすめケア②

目指せ! / ふんわり軽やかな髪



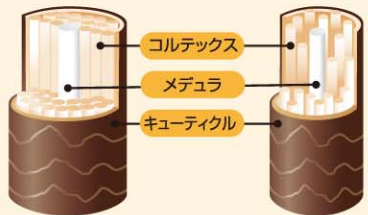
Damage Check! ✓

こんなお悩みありませんか?

- 根元がぺたっとしている
- 細毛
- ポリューム不足
- ハリ・コシ不足

原因を分析!

栄養不足やエネルギー代謝の低減により髪1本1本が細くなる



健康な髪

細くなった髪

- 髪同士が支えられなくなり、根元がぺたっとなる
- 髪の密度が低減し、ポリューム感やハリ・コシが不足する



理想の髪別
おすすめケア①

目指せ! / さらさら滑らかな髪



Damage Check! ✓

こんなお悩みありませんか?

- 絡まりやすい
- 手触りが悪い
- パサつき
- 広がり

原因を分析!

日々のシャンプーやブラッシング・ブローなどによってキューティクルが損傷



- 髪同士が引っ掛かりやすくなり、絡まりやすく手触りも悪くなる
- 髪内部の栄養分が流出し、静電気を帯びやすくなって広がる



Recommend

こんなアイテムに注目!

- すっきり洗い上げる泡立ち豊かなシャンプー
- ハリ・コシをプラスする処方ヘアケア商品
- 内部補修と被膜形成にすぐれた成分配合のもの



Recommend

こんなアイテムに注目!

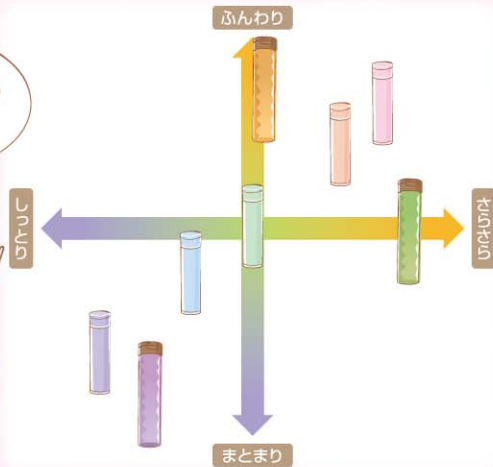
- 補修しながら洗える成分を配合したシャンプー
- やさしく洗ってケアできるアイテム
- 補修成分をダメージに効果的に補給できる処方のもの



理想の髪への近道は 最適なアイテム選び

市場にはたくさんのヘアケア商品があふれています。それらは主に、「軽さ」「重さ」などの質感の違いによって特色を出しています。

最適な質感は人それぞれ。そのときの髪の状態や、求める仕上がりによっても異なります。



日々ホームケアを行う上で重要なシャンプー&トリートメント。継続して使うものだからこそ、正しい知識を身につけて、本当に自分に合ったアイテムを選ぶことが大切です。

そのためには、美容のプロである美容師さんへの相談がおすすめ!最適なアイテムを教えてもらえるだけでなく、自分では気付かなかった「クセ」や「ダメージ」への対策方法をアドバイスしてもらえたり、魅力を引き出してもらえたりと、美髪へのヒントがたくさん得られるはず!

理想の髪別
おすすめケア③

目指せ! / しっとり柔らかな髪



Damage Check!

こんなお悩みありませんか?

- ゴワつく
- ツヤがない
- 硬い
- うねり
- くせ毛

原因を分析!

カラー・パーマなどによるダメージで髪が乾燥



- 髪の保水力が低下し、ツヤのないゴワついた硬い髪になる
- 頭皮の乾燥からたるみが生じて、うねりやくせ毛のもとになる



Recommend

こんなアイテムに注目!

- 髪にコーティング膜を形成する成分配合のもの
- ヘアカラー成分を髪内部にキープする処方のもの

